

令和3年度 第1回

山梨県考古博物館協議会資料

////////////////////////////////////
(次 第)

1 開 会

2 委嘱状交付

3 館長あいさつ

4 議 事

(1) 令和2年度考古博物館事業実績について

(2) 令和3年度考古博物館経過・予定事業について

(3) 考古博物館利用状況について

(4) その他

5 閉 会
////////////////////////////////////

令和3年7月28日(水)

山梨県立考古博物館

現地開催およびZ o o m会議併催

資 料 目 次

(1) 令和2年度 考古博物館事業実績について

1	展示活動	1～	2
2	学習会・講座など	3～	4
3	イベント	4～	6
4	学芸員実習・職場体験・インターンシップ	6	
5	古代衣装貸し出し	6	
6	ボランティアガイドの実施	6	

(2) 令和3年度 考古博物館経過・予定事業について

1	展示活動	7～	8
2	学習会・講座など	8～	10
3	イベント	10～	12
4	学芸員実習・職場体験・インターンシップ	12	
5	古代衣装貸し出し	12	
6	ボランティアガイドの実施	12	

(3) 考古博物館の利用状況について

1	利用者状況	13	
2	常設展観覧者数過年度比較	14	
3	学校関係利用状況	15	
4	外国人利用者数	16	

(4) その他 17

◇	山梨県附属機関の設置に関する条例等（抜粋）	22	
---	-----------------------	----	--

◇ 令和2年度 考古博物館事業実績について

1 展示活動

(1) 第38回特別展『甲府城のすべて』（仮称）

会 期：9月30日（水）～11月23日（月・祝） 開催日数47日

会 場：山梨県立考古博物館

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止（令和3年度開催予定）

(2) 企画展

① 春季企画展『縄文時代の小さなうつつわ』

会 期：4月18日（土）～6月14日（日） 開催日数50日

会 場：考古博物館多目的室

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止

② 夏季企画展『異世界と現世の交差点－富士山と考古学－』

会 期：7月18日（土）～8月23日（日） 開催日数39日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：1,652人

概 要：富士山はその美しい姿とは対照的に、度重なる火山活動によって形成された山です。活発な火山活動が生み出した神秘的な姿は、古くから信仰の対象として親しまれ、富士山周辺の遺跡からはこうした噴火や信仰の歴史を物語る資料が数多く見つかっています。

展示では、発掘された資料を通じて、過去の噴火や信仰の様子を解き明かし、未来に受け継ぐべき富士山の価値を改めて紹介しました。

③ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！－1（縄文編）グランプリ』

会 期：7月17日（金）～12月27日（日） 開催日数142日

（ホームページは12月31日（木）まで）

会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール

参加者：856人

概 要：縄文土器の人気投票を行う企画で、令和元年度に開催できなかったため、ホームページからも投票できるよう再構成し、改めて実施しました。

④ 秋季企画展『縄文土器のものがたり』

会 期：9月8日（火）～11月23日（月・祝） 開催日数67日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：5,083人

概 要：縄文時代中期の山梨で作られた土器には、ヒト・ヘビ・イノシシ・カエルなどの意匠が施され、しばしば何かの物語を語るように配置されました。また、渦巻く水の流れを思わせる水煙文土器をはじめとした、華やかで抽象的な文様の土器も数多く作られました。

展示では、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」に登録された要素である「物語性文様」などについて取り上げ、その時代背景とともに紹介しました。会期中にはミニイベントを開催したほか、ホームページ・SNSで見ど

ころも紹介しました。

- ⑤ 冬季企画展『笛吹市の出土品Ⅰ－縄文前期文化の華・花鳥山遺跡－』
会 期：12月5日（土）～令和3年1月24日（日） 開催日数33日
会 場：考古博物館多目的室
入館者：1,006人
概 要：県内の自治体ごとに出土品を紹介する企画展で、今年度からは3回の予定で笛吹市の遺跡を紹介します。今回は旧石器時代・縄文時代の遺跡を取り上げ、会期中にはホームページ・SNSで見どころも紹介しました。
- ⑥ 新年干支展『丑（ウシ）』
会 期：令和3年1月2日（土）～1月24日（日） 開催日数15日
会 場：考古博物館エントランスホール
入館者：403人
概 要：令和3年の干支、ウシに関わる歴史や出土品について紹介しました。
- ⑦ 『第18回わたしたちの研究室・研究成果展示会』
会 期：2月13日（土）～3月7日（日） 開催日数20日
会 場：考古博物館多目的室
入館者：738人
概 要：小・中学生の皆さんが、夏休みの自由研究や総合的な学習の時間に取り組んだ歴史・考古学に関する研究成果を紹介する企画展です。
- ⑧ 『富士山ミニ展示』
会 期：2月7日（日）～2月28日（日） 開催日数19日
会 場：考古博物館エントランスホール
入館者：403人
概 要：「富士山の日」にちなんで開催しているミニ展示です。今年度は、陶磁器に描かれた富士山を紹介しました。
- ⑨ 『風土記の丘望見展 山梨ドキッ！！－1（縄文編）～一番人気はこれだ～』
会 期：2月27日（土）～4月4日（日） 開催日数32日
会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール
入館者：611人
概 要：風土記の丘公園の特色である古代の遺跡や、研修センターでの事業を紹介する企画展です。「山梨ドキッ！！－1（縄文編）グランプリ」の投票結果の発表をするとともに、縄文土器作り教室で作成された参加者の作品を展示しました。
- ⑩ 『山梨の遺跡発掘展2021』
会 期：3月13日（土）～4月11日（日） 開催日数27日
会 場：考古博物館多目的室
主 催：山梨県埋蔵文化財センター
入館者：1,290人
概 要：令和2年度に県内で実施された発掘調査成果を展示しました。

2 学習会・講座など

- (1) 考古学講座
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- (2) 館長講座
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- (3) 特別展記念講演会
※第38回特別展中止のため中止
- (4) ものづくり教室～チャレンジ博物館～（風土記の丘研修センター）
小中学生親子を対象に、学校の休業日である日曜日を利用し、体験学習会を開催。
考古学を学ぶ楽しさとももの作り出すよるこびを経験できる企画。

- | | | | |
|------|-----------------|--|---------|
| 第1回 | 4月19日（日） | 「縄文と弥生の土笛づくり」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止 | |
| 第2回 | 6月14日（日） | 「縄文土偶の陶製箸置きづくりにチャレンジ」 | 参加者：11人 |
| 第3回 | 7月5日（日） | 「サメの歯の形をした
縄文石製ペンダントづくりにチャレンジ」 | 参加者：30人 |
| 第4回 | 8月2日（日） | 「縄文かごづくりにチャレンジ」 | 参加者：33人 |
| 第5回 | 8月16日（日） | 「江戸時代の刀の
鏝形キーホルダーづくりにチャレンジ」 | 参加者：30人 |
| 第6回 | 9月6日（日） | 「石膏で古墳時代の青銅鏡づくりにチャレンジ」 | 参加者：34人 |
| 第7回 | 10月4日（日） | 「弥生時代の石包丁づくりにチャレンジ」 | 参加者：33人 |
| 第8回 | 11月15日（日） | 「江戸時代の藍染めにチャレンジ」 | 参加者：31人 |
| 第9回 | 12月6日（日） | 「縄文と干支の土鈴づくりにチャレンジ」 | 参加者：29人 |
| 第10回 | 1月17日（日）・31日（日） | 「縄文土器づくりにチャレンジ」 | 参加者：18人 |
| 第11回 | 2月14日（日） | 「弥生時代の
銅剣形ペーパーナイフづくりにチャレンジ」 | 参加者：16人 |
| 第12回 | 3月14日（日） | 「弥生時代の
矢じりペンダントづくりにチャレンジ」 | 参加者：30人 |

- (5) ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～（風土記の丘研修センター）
高校生以上の一般の方を対象に、原始古代のすぐれた工芸技術を体験学習する企

画。

- 第1回 4月18日(土) 「トンボ玉ストラップ作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- 第2回 5月16日(土) 「琥珀で勾玉作り体験」
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- 第3回 6月13日(土) 「縄文風陶器作り体験」
参加者：10人
- 第4回 7月25日(土) ・8月1日・22日 「縄文土器作り体験」
参加者：41人
- 第5回 9月5日(土) 「青銅製刀の鏝作り体験」
参加者：28人
- 第6回 10月24日(土) 「干支の土鈴・泥人形作り体験」
参加者：4人
- 第7回 12月13日(土) 「土器ドキクッキー作り体験」
参加者：24人
- 第8回 1月9日(土)・16日(土)・31日(土) 「縄文土器作り体験」
参加者：19人
- 第9回 2月6日(土)・7日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り体験」
参加者：32人
- 第10回 2月20日(土) 「琥珀で勾玉作り体験」
参加者：13人
- 第11回 3月13日(土) 「青銅剣形ペーパーナイフ作り体験」
参加者：7人

(6) 史跡文化財セミナー

一般の方を対象として、山梨県内の史跡文化財を巡る学習会です。

- 第79回 10月10日(土) 「甲府城のすべて」
※第38回特別展中止のため中止

3 イベント

- (1) 第32回風土記の丘こどもまつり(公園管理者と共催)
5月3日(日・祝)・4日(月・祝) 風土記の丘研修センターと周辺エリア
※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館のため中止
- (2) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント
- ① 10月18日(日) 『秋季企画展関連イベント』
参加者：33人
- ② 11月20日(金) 『県民の日イベント』
参加者：55人
- ③ 1月3日(日) 『お正月イベント』
参加者：65人
- ④ 2月23日(火・祝) 『富士山の日関連イベント』
- ⑤ 3月7日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 風土記の丘研修センターでのイベント（公園指定管理と共催）

- ① 6月6日（土）～8月25日（火） 『風土記の丘で七夕飾り』
参加者：122人
- ② 7月 5日（日） 『七夕人形作り』
参加者：38人
- ③ 9月12日（土） 『方形周溝墓で星を見る会』
参加者：39人
- ④ 10月18日（日・祝） 『秋のふれあいまつり』
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ⑤ 11月 1日（日） 『樹木と古墳のガイドツアー』
参加者：36人
- ⑥ 11月23日（月・祝） 『落ち葉で焼きいも』
参加者：162人
- ⑦ 1月11日（月・祝） 『古代米でもちつき』
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 夏休みスタンプラリー

7月18日（土）～8月23日（日）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加

8月1日（土） アイメッセ山梨（甲府市）
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 第18回わたしたちの研究室表彰式・発表会

日 時：2月13日（土）
会 場：風土記の丘研修センター講堂

参加者：42人

(7) 縄文王国山梨

「Jomon FES online」

日 時：3月7日（日）

会 場：考古博物館エントランスホール

内 容：山梨の優れた縄文文化を広く発信するイベント。これまでは甲府駅北口よっちゃばれ広場を会場に狩猟体験、火起こしなどの体験メニューのほか、縄文芸術の高さと見どころを語るトークショーや古代音楽を再現したライブステージなどを行ってきましたが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインによる配信を行いました。

視聴者：533人

(8) 原始・古代の技術体験学習（風土記の丘研修センター事業）

- ① 火起こし体験 参加者：1,168人
- ② 勾玉作り 参加者：1,400人

- (9) 休館中の取り組み（2月28日～5月21日）
疫病退散や厄除けを祈ったとされる考古資料をホームページ・SNSで発信する「おうち de 考古博」を実施
- (10) 埋蔵文化財センターによる縄文土器出張展示
- | | | | |
|---|----------------|-------------------------|------------|
| ① | 9月26日（土） | 山梨県リニア見学センター
マチナカ博物館 | 参加者：244人 |
| ② | 10月3日（土）・4日（日） | ラザウォーク甲斐双葉
マチナカ博物館 | 参加者：1,190人 |
- (11) 観光・地域活性化に向けた取り組み
- | | | | |
|---|--|---|-------------------|
| ① | 7月1日（水）～8月30日（日） | バイ・ふじのくにキャンペーン
（入館料半額） | 入館者：546人 |
| ② | 10月23日（金）～11月23日（月・祝）
12月5日（土）～1月24日（日） | 考古博物館と周辺施設（直売所・温泉）との連携キャンペーン | 参加者：4人
参加者：23人 |
| ③ | 10月～ | ARミュージアム事業（スマートフォンアプリケーション制作：令和3年度より稼働） | |

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習を受け入れました。

学芸員実習	8月20日～30日	日本大学	1人
職場体験	3月14日	吉田高校2年生	1人

インターンシップは実施なし。

5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントでの活用を進めています。

4月3日（金）～	6月19日（金）	富士河口湖町立船津小学校
4月20日（月）～	4月24日（金）	山梨市立山梨小学校
6月13日（土）～	6月27日（土）	早川町立早川北小学校
9月11日（金）～	9月18日（土）	県ふじざくら支援学校
10月13日（火）～	11月10日（火）	県立ろう学校

6 ボランティアガイドの実施

令和2年度のボランティアガイドは総勢18名を認定。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためガイドは中止

◇ 令和3年度 考古博物館経過・予定事業について

1 展示活動

(1) 第38回特別展『甲府城のすべて』（仮称）

会 期：9月30日（水）～11月23日（火・祝） 開催日数47日

会 場：山梨県立考古博物館

概 要：甲府城跡の国史跡指定を記念して、各地の城郭出土品と比較しながら、その文化財的価値について紹介します。

東日本で初期段階の織豊城郭である甲府城跡の最大の特徴は、築城期の野面積み石垣が今なお贅沢に残っていることであり、もう一つは、金箔鯨瓦をはじめ、装飾性の高い鬼瓦、板瓦など、瓦を中心とした築城期の特徴を示す豊富な資料が発掘されたことにあります。

展示では、各地の発掘調査の成果と比較しながら、戦国時代から江戸時代にかけての激動期に築かれた甲府城の歴史的意義について、考古資料から改めて考える機会とします。

(2) 企画展

① 春季企画展『AR古代望見ーよみがえれ！甲斐風土記の丘ー』

会 期：4月17日（土）～6月13日（日） 開催日数50日

会 場：考古博物館多目的室

入館者：3, 313人

概 要：4月から稼働しているガイドアプリ「AR古代望見ーよみがえれ！甲斐風土記の丘ー」と連携した企画展として開催しました。

展示では、アプリで紹介している甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園内にある古墳や遺跡に焦点をあて、古墳の被葬者の権力を示す副葬品などを最新の研究成果とともに展示し、古墳時代における甲府盆地の先進性を紹介する機会としました。

② 夏季企画展『しずおかの弥生世界』

会 期：7月17日（土）～8月22日（日） 開催日数32日

会 場：考古博物館多目的室

概 要：「バイ・ふじのくに」文化財交流事業の一環として、静岡県と合同で開催する交流展です。この事業では、日本遺産「星降る中部高地縄文世界」にも認定されている優れた縄文文化を誇る山梨と、稲作に適した平野と東海道ルートを背景とした弥生時代の豊かな遺産をもつ静岡との間で出土品を相互に交換し、展示公開します。

今回の展示では、山梨で未発見の銅鐸をはじめ、静岡の貴重な弥生時代の出土品を紹介し、会期中には静岡県職員によるギャラリートーク、ワークショップも開催します。

③ 冬季企画展『笛吹市の出土品Ⅱ』

会 期：12月11日（土）～令和4年1月23日（日） 開催日数28日

会 場：考古博物館多目的室

- ④ 新年干支展『寅（トラ）』
 会 期：令和4年1月2日（日）～1月30日（日） 開催日数20日
 会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑤ 『第19回わたしたちの研究室・研究成果展示会』
 会 期：2月12日（土）～3月6日（日） 開催日数19日
 会 場：考古博物館多目的室
- ⑥ 『富士山ミニ展示』
 会 期：2月5日（土）～2月27日（日） 開催日数19日
 会 場：考古博物館エントランスホール
- ⑦ 『風土記の丘望見展』
 会 期：2月26日（土）～4月3日（日） 開催日数32日
 会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール
- ⑧ 『山梨の遺跡発掘展2022』
 会 期：3月12日（土）～4月10日（日） 開催日数26日
 会 場：考古博物館多目的室
 主 催：山梨県埋蔵文化財センター

2 学習会・講座など

(1) 考古学講座

今年度は「曾根丘陵の古墳群」をテーマに開催しています。ガイドアプリ「AR古代望見ーよみがえれ！甲斐風土記の丘ー」とともに古墳を紹介しながら、最新の研究成果を踏まえ、曾根丘陵の古墳群について改めて考える機会とします。

※第2～4回はオンライン配信による開催。

- 第1回 6月26日（土） 「ARでよみがえる、曾根丘陵の古墳群」
 講師：考古博物館 一之瀬 敬一 受講者：22人
- 第2回 7月10日（土） 「墳丘・石室・埴輪ー外表施設から見た曾根丘陵ー」
 講師：山梨県観光文課部文化振興・文化財課 熊谷 晋祐 氏
- 第3回 7月24日（土） 「鏡・馬具・武具ー副葬品から見た曾根丘陵ー」
 講師：山梨県埋蔵文化財センター 北澤 宏明 氏
- 第4回 8月 7日（土） 「総論：曾根丘陵の古墳群」
 講師：考古博物館 小林 健二

(2) 館長講座

高橋龍三郎館長による縄文時代研究の最前線をテーマとする講演会。縄文時代を専門とする館長が、最新の考古学の研究成果をわかりやすく解説します。

- 第1回 12月11日（土） 「縄文時代の土面と土偶」
- 第2回 3月12日（土） 「縄文時代の戦争」

(3) 夏季企画展関連講座（ギャラリートーク）

夏季企画展『しずおかの弥生世界』の開催に合わせて、考古博物館の企画展示室で静岡県の遺跡の特徴や出土品について解説していただきます。

7月18日（日）・8月1日（日）

講師：静岡県埋蔵文化財センター職員

(4) 職業体験講座

山梨県生涯学習推進センター主催による体験講座で、「考古博物館学芸員のしごと」をテーマに、小・中学生に学芸員の仕事を体験していただきます。

8月10日（火）・12日（木） 講師：考古博物館 柴田 亮平

(5) 夏季企画展記念講演会

夏季企画展『しずおかの弥生世界』の開催を記念して、講演いただきます。

8月1日（日） 「しずおかの弥生文化」

講師：静岡大学教授 篠原 和大 氏

(6) 特別展記念講演会

第38回特別展『甲府城のすべて』の開催を記念して、講演いただきます。

第1回 10月10日（日） 「天下統一と金箔瓦」（仮題）

講師：元大阪城天守閣館長 中村 博司 氏

第2回 10月31日（日） 「甲府城の石垣と景観」（仮題）

講師：山梨県埋蔵文化財センター 久保田 健太郎 氏

第3回 11月14日（日） 「甲府城の考古学」（仮題）

講師：帝京大学文化財研究所長・考古博物館名誉館長 萩原 三雄 氏

(7) ものづくり教室～チャレンジ博物館～（風土記の丘研修センター）

第1回 4月19日（日） 「縄文と弥生の土笛づくり」

参加者：29人

第2回 6月 6日（日） 「縄文風の陶器づくりにチャレンジ」

参加者：29人

第3回 7月 4日（日） 「縄文のかごづくりにチャレンジ」

参加者：31人

第4回 8月 1日（日） 「江戸時代の刀の鏝形キーホルダー

づくりにチャレンジ」

第5回 8月15日（日） 「古墳時代のはにわづくりにチャレンジ」

第6回 9月12日（日） 「江戸時代の藍染めにチャレンジ」

第7回 10月 3日（日） 「弥生時代の石包丁づくりにチャレンジ」

第8回 11月14日（日） 「木の実で縄文ペンダントづくりにチャレンジ」

- 第9回 12月 5日(日) 「縄文と干支の土鈴づくりにチャレンジ」
- 第10回 1月16日(日)・30日(日) 「縄文土器づくりにチャレンジ」
- 第11回 2月13日(日) 「青銅鏡風ミニチュア鏡のキーホルダー
づくりにチャレンジ」
- 第12回 3月 6日(日) 「縄文時代の石製耳飾りペンダント
づくりにチャレンジ」

(8) ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ (風土記の丘研修センター)

- 第1回 5月29日(土) 「縄文風陶器作り体験」
参加者：8人
- 第2回 6月26日(土)・27日(日) 「トンボ玉作り体験」
参加者：12人
- 第3回 7月24日(土) 「青銅鏡作り体験」
- 第4回 8月21日(土) 「青銅製ペーパーナイフ作り体験」
- 第5回 9月11日(土) 「藍染め体験」
- 第6回 10月23日(土) 「干支の土鈴・泥塔作り体験」
- 第7回 12月 4日(土) 「土器ドキクッキー作り体験」
- 第8回 12月18日(土)・1月8日(土)・9日(土)・30日(日)
「縄文土器作り体験」
- 第9回 2月11日(土)・12日(日) 「青銅鏡形チョコレート作り体験」
- 第10回 3月12日(土) 「子持ち勾玉作り体験」

3 イベント

- (1) 第32回風土記の丘こどもまつり (公園管理者と共催)
5月3日(月・祝)・4日(火・祝) 風土記の丘研修センターと周辺エリア
参加者：1,079人
火起こし体験、狩猟体験や史跡ウォークラリーなど、考古学や風土記の丘に親しんでもらうため、毎年5月の連休期間中に開催しています。今回は、感染防止対策を徹底の上、参加人数を限定して開催しました。
- (2) 考古博物館エントランスホールでのミニイベント
- ① 7月18日(日)・25日(日)
『バイ・ふじのくに文化財交流事業関連ワークショップ』
(静岡県職員実施)

- ② 10月18日(日) 『秋季企画展関連イベント』
- ③ 11月20日(土) 『県民の日イベント』
- ④ 1月3日(日) 『お正月イベント』
- ⑤ 2月23日(水・祝) 『富士山の日関連イベント』
- ⑥ 3月6日(日) 『考古博物館 de 春まつり』

(3) 風土記の丘研修センターでのイベント(公園指定管理と共催)

- ① 7月3日(土)～8月14日(土) 『風土記の丘で七夕飾り』
- ② 7月3日(日) 『七夕人形作り』
- ③ 9月 『方形周溝墓で星を見る会』
- ④ 10月18日(日・祝) 『秋のふれあいまつり』
- ⑤ 11月1日(日) 『樹木と古墳のガイドツアー』
- ⑥ 11月23日(火・祝) 『落ち葉で焼きいも』
- ⑦ 1月15日(土) 『古代米でもちつき』

(4) 夏休みスタンプラリー

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(5) 「夏休み自由研究プロジェクト」への参加

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 第19回わたしたちの研究室表彰式・発表会

日時：令和4年2月12日(土)

会場：風土記の丘研修センター講堂

(7) 縄文王国山梨

「Jomon FES online」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインによる配信を検討中

(8) 原始・古代の技術体験学習(風土記の丘研修センター事業)(5月末現在)

① 火起こし体験 参加者：367人

② 勾玉作り 参加者：545人

(9) 埋蔵文化財センターによる縄文土器出張展示

① 7月10日(土)・11日(日) バイ・ふじのくに文化財交流事業
静岡伊勢丹

② 8月13日(金)・14日(土)・15日(日) マチナカ博物館
山梨県立図書館

(10) 観光・地域活性化に向けた取り組み

① 考古博物館と周辺施設(直売所・温泉)との連携キャンペーン

4月17日(土)～6月13日(日)

参加者：92人

② 4月～ ガイドアプリ「AR古代望見 よみがえれ!甲斐風土記の丘」

ダウンロード数 4月：111件

5月：206件

6月：268件

4 学芸員実習・職場体験・インターンシップ

職場体験 7月下旬～8月上旬に実施予定 山梨市立笛川中学校
学芸員実習、インターンシップは実施なし。

5 古代衣装貸し出し

4月28日(水)～ 5月26日(水) 富士河口湖町立勝山小学校
5月15日(土)～ 6月6日(日) 早川町立早川北小学校

6 ボランティアガイドの実施

令和3年度のボランティアガイドは総勢20名を認定。新型コロナウイルスの感染状況をみながら、夏休み中にガイドを実施予定。

◇ 考古博物館利用状況について

次の4項目については、次ページ以降をご覧ください。

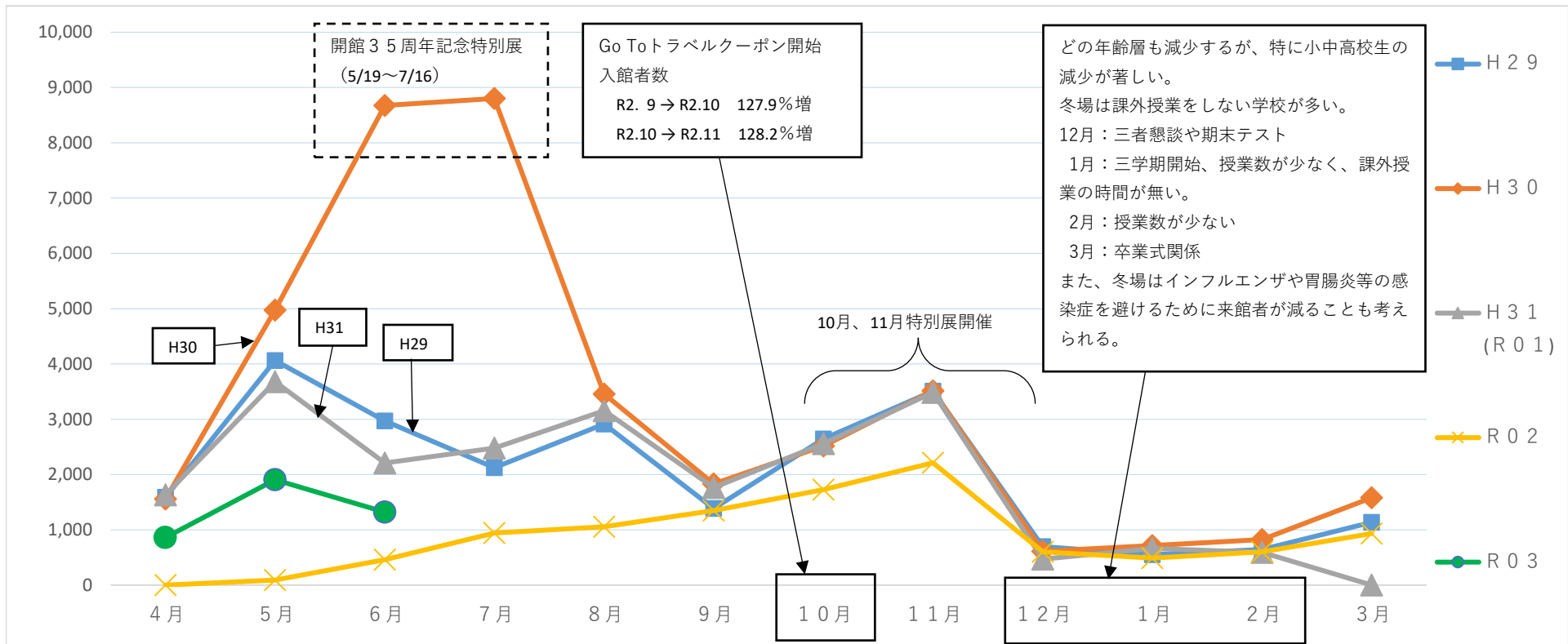
- (1) 考古博物館利用者状況
- (2) 常設展観覧者数過年度比較
- (3) 学校関係利用状況
- (4) 外国人利用者数

考古博物館における「利用者」の状況（令和3年6月末時点）

館利用者 R3 10,499名（6月末） R2 30,653名 R1 64,516名	展示観覧者 R3 7,864名（6月末） R2 22,762名 R1 42,502名	常設展示観覧者 R3 4,085名 R2 10,460名 R1 22,678名	R3 0名 R2 0名 R1 6,308名
R2に対するR1 増減率 $\Delta 52.5\%$ R1. 6末に対する R3. 6末 （R1. 6 20,686名） 増減率 $\Delta 49.2\%$ R2. 6末に対する R3. 6末 増減率 R2は休館中	R2に対するR1 増減率 $\Delta 46.4\%$ R1. 6末に対する R3. 6末 （R1. 6 13,268名） 増減率 $\Delta 40.7\%$	企画展（無料）観覧者 ※考古企画展 R3 3,779名 R2 12,302名 R1 13,516名	R3 1,622名 R2 1,882名 R1 4,365名
R2に対するR1 増減率 $\Delta 9.6\%$ R1. 6に対する R3. 6 （R1. 6 1,237名） 増減率 $\Delta 3.2\%$	教育普及事業利用者 R3 1,437名（6月末） R2 4,240名 R1 17,974名	うち教育課程（県外） R3 29名 R2 1,083名 R1 4,595名	風土記の丘研修センター 講堂 R3 260名 R2 626名 R1 1,196名
		曾根丘陵公園 庭球場 R3 891名 R2 2,591名 R1 2,573名	講座等、ものづくり教室、 体験学習 R3 916名 R2 2,491名 R1 9,066名
		イベント等 R3 87名 R2 1,248名 R1 6,966名	風土記の丘こどもまつり R3 324名 R2 0名 R1 1,942名
		風土記の丘望見展 ※研修センター企画展 R3 110名 R2 501名 R1 0名	

常設展観覧者数過年度比較

常設展 観覧者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 2 9	1,588	4,063	2,970	2,123	2,913	1,388	2,644	3,507	695	550	644	1,138	24,223
H 3 0	1,557	4,973	8,674	8,802	3,456	1,830	2,514	3,512	612	713	822	1,582	39,047
H 3 1 (R 0 1)	1,630	3,679	2,209	2,477	3,154	1,766	2,558	3,484	468	662	591	0	22,678
R 0 2	0	93	462	941	1,055	1,350	1,726	2,212	600	488	602	931	10,460
R 0 3	860	1,905	1,320										4,085



学校関係利用状況

令和3年6月末現在

県内＋県外	R3年度 利用の状況		R2年度 利用の状況		R1年度 利用件数合計	
	施設利用 (引率者除き)	34件	1,512人	70件	2,799人	161件
小学校	23件	920人	50件	2,316人	131件	6,195人
中学校	8件	493人	16件	399人	28件	828人
高校	2件	75人	3件	61人	2件	64人
その他 (児相など)	1件	24人	1件	23人	0件	0人
引率者 (利用者外)	－	138人	－	300人	－	792人
職場体験	0件	0人	1件	1人	13件	31人
教材貸出 (古代表装)	2件	－	6件	－	11件	－
合 計	36件	1,512人	77件	2,800人	185件	7,118人

令和2年度各月の利用状況(県内＋県外) 延利用校・・・70校 延利用者数・・・2799人

月	小学校		中学校		高校		その他 (児相など)		引率者
4月	0校	0人	0校	0人	0校	0人	0校	0人	0人
5月	0校	0人	0校	0人	0校	0人	0校	0人	0人
6月	2校	86人	0校	0人	0校	0人	0校	0人	7人
7月	3校	87人	0校	0人	0校	0人	0校	0人	8人
8月									
9月	7校	311人	1校	57人					37人
10月	15校	782人	5校	62人					100人
11月	13校	724人	6校	204人	2校	20人	1校	23人	104人
12月	4校	130人	1校	4人	1校	41人			21人
1月	1校	56人							4人
2月	3校	83人	1校	1人					8人
3月	2校	57人	2校	71人					11人
合計	50校	2,316人	16校	399人	3校	61人	1校	23人	300人

外国人利用者数

令和元年度	中国	韓国	東南 アジア	欧米	その他	合計	備考
4月から6月	13	3	16	15	25	72	4/20～6/16 春季企画展
7月～9月	2	10	6	11	5	34	7/13～8/25 夏季企画展
10月～12月	37	0	2	14	70	123	10/2～11/24 特別展開催（縄文文化の頂点） 12/7～ 冬季企画展
1月～3月	0	7	0	6	1	14	～1/26 冬季企画展 2/28～ 休館
合計	52	20	24	46	101	243	中国21.4% 韓国8.2% アジア9.9% 欧米18.9% 他41.6%

令和2年度	中国	韓国	東南 アジア	欧米	その他	合計	備考
4月から6月	0	0	0	4	0	4	～5/21 休館
7月～9月	5	0	4	2	2	13	7/18～8/23 夏季企画展 9/8～ 秋季企画展
10月～12月	0	1	9	7	0	17	～11/23 秋季企画展 12/5～ 冬季企画展
1月～3月	0	2	2	4	5	13	～1/24 冬季企画展 2/13～3/7 わたしたちの研究室
合計	5	3	15	17	7	47	中国10.6% 韓国6.4% アジア31.9% 欧米36.2% 他14.9%

考古博物館とその周辺観光施設巡りについて

1 概要

令和2年秋の企画展（特別展の代わりに実施9月8日～11月23日）に合わせて始めた事業です。景品付きのスタンプラリーを開催することで、周辺施設への誘客を促し、地域の経済活性化に寄与することを目的としています。事業費を持っていないため、スタンプラリーの台紙や用意する景品もすべて職員の努力となっています。

2 開催施設

みはらしの丘 みたまの湯（市川三郷町）	2021春から共催
上九の湯ふれあいセンター（甲府市）	2021夏から共催
風土記の丘農産物直売所（甲府市）	2021夏から共催
道の駅とよとみ（中央市）	2021夏から共催

3 事業内容と結果

令和2年度秋

- ・2箇所以上の施設を巡ると考古博物館で景品引き渡し。
- ・2カ所以上巡っても景品は同じ。
- ・景品は、クリアファイルまたはバッチ
- ・参加者4名

令和2年度冬

- ・1箇所以上の施設を巡ると考古博物館で景品引き渡し。
- ・何カ所巡っても景品は同じ。
- ・景品は、クリアファイルとバッチ
- ・参加者23名

令和3年度春

- ・訪問施設数により景品の増加

訪問施設1箇所	缶バッチ	クリアファイル		
訪問施設2箇所	缶バッチ	クリアファイル		
訪問施設3箇所	缶バッチ	クリアファイル	200円ガチャ	
訪問施設4箇所	缶バッチ	クリアファイル	200円ガチャ	300円ガチャ

- ・みたまの湯と共催
- ・共催品は手ぬぐい
- ・みたまの湯に行っていない県外観覧者に手ぬぐいを渡し、みたまの湯へ行くよう促した。
- ・参加者 40家族 92名

4 「令和3年度夏」の開催について

7月17日（土）からの夏季企画展と同時開催をしました。

春との変更点としまして、2点あります。

まず、1点目としまして、周辺施設と共催となりました。それに伴い、各施設から共催品の提供を受けています。なお、考古博物館からは各施設に対して、常設展示場入館無料券を10枚ずつ渡しています。無料券の利用方法は指定せず、各施設での有効活用に任せています。

2点目としまして、景品引き渡しを常設展示場観覧後としました。これは、入館せずに景品を受け取って帰る参加者や複数回参加して景品だけを受け取って帰る参加者が大多数を占めたためです。

今後の計画に特別な景品の抽選を考えています。詳細はまだお伝えできる段階ではありませんが、職員が作成する考古博物館オリジナル品とする予定です。次回協議会でお伝えができるよう取り組んで参ります。

5 各施設からの共催品

- | | |
|---------------|----------------|
| ・みはらしの丘 みたまの湯 | 手ぬぐい |
| ・上九の湯ふれあいセンター | 商品割引券 |
| ・風土記の丘農産物直売所 | 軽食コーナーのコーヒー無料券 |
| ・道の駅とよとみ | クリアファイル |

考古博物館とその周辺観光施設巡り令和3年度春のアンケート結果について

スタンプラリー参加者：40家族 92名（4月13名、5月61名 6月18名）

居住地

山梨県	74名	80%
東京都	8名	9%
静岡県	6名	7%
神奈川県	2名	2%
長野県	1名	1%
イギリス	1名	1%
その他	0名	0%
合計	92名	100%

年代

～10代	21名	23%
20代	0名	0%
30代	19名	21%
40代	16名	17%
50代	19名	21%
60代	13名	14%
70代～	4名	4%
合計	92名	100%

イベントを知ったきっかけ

たまたまやっていた	40名	43%
ホームページ	22名	24%
研修センターイベント	11名	12%
他施設	9名	10%
その他	6名	7%
Twitter	4名	4%
Facebook	0名	0%
合計	92名	100%

複数施設訪問割合 (令和2年度冬)

1箇所	16名	84%
2箇所	2名	11%
3箇所	0名	0%
4箇所	1名	5%
合計	19名	100%

複数施設訪問割合 (令和3年度春)

1箇所	10名	11%
2箇所	8名	9%
3箇所	34名	37%
4箇所	40名	43%
合計	92名	100%

参加者からの意見

- ・ 継続的にイベントを開催して欲しい。
- ・ 館を大きくして欲しい。
- ・ イベントにインパクトがない。
- ・ イベントのアピールが足りない。
- ・ 景品の引き換え条件の提示がない。
- ・ 親子で楽しめた。
- ・ 景品がたくさんでよかった。

- ・ 複数箇所を巡る参加者が増加していることから、当事業が地域経済の活性化に影響を与えていると考えられる。
- ・ 常設展を観覧せず、景品だけをもっていく参加者が大多数であった。今後、景品の引き渡しは常設展観覧後とする。